

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム戦略課

担当名: 県民サービス・システム共同化担当

内線: 2284

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	県民サービスプラットフォーム整備事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費	
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし				宣言項目		SDGsゴール
							分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット
1 事業概要				5 事業説明					
<p>県民の行政への関心や理解を高めるとともに、行政サービスの利用や政策への県民参加を促進していくためにICTを活用して、県民一人一人に最適な行政情報をプッシュ型でタイムリーに提供するサービス基盤「県民サービスプラットフォーム」を整備する。</p> <p>(1) 県民サービスプラットフォーム保守・運用 保守費用の節減による減額 $\Delta 17,572$千円</p> <p>(2) OSバージョンアップ対応 契約差金による減額 $\Delta 1,383$千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 県民サービスプラットフォーム保守・運用 115,845千円</p> <p>イ 県民サービスプラットフォーム機能改修 9,106千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 令和2年度: 機能改修、利用者拡大施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 運用に伴い課題となっている機能について改修を行う。 行政サービスアプリの利用者拡大に向けた、県民及び各事業課及び団体への働きかけを行う。 データ解析を実施し、最適化に向けた検討を行う。 <p>イ 令和3年度: 安定運用、利用者拡大施策</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政サービスアプリを安定的に運用できるよう維持管理を行う。 データ解析事業の結果を踏まえ各事業課及び市町村等と調整を行い最適化計画を具体化させる。 <p>(3) 事業効果</p> <p>ア これまで県政情報を受け取る機会のなかった県民が行政サービスを認知し、必要とする行政サービスを活用できるようになる。</p> <p>イ 平常時の身近な防災情報を提供するとともに、災害発生時にも県民のニーズに合わせた非常時情報を活用できるようになる。</p> <p>(4) その他</p> <p>ア 行政サービス利用者の大半を占める子育て層の事業課と連携し、サービス価値の拡大を図る。</p> <p>イ 情報等の管理に対するセキュリティ対策を万全に備えたシステムとして運用する。</p> <p>ウ 前年度からの主な変更点 単位事業「県民サービスプラットフォームデータ解析業務」の廃止。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 県民サービスプラットフォーム保守費用の節減による減額</p> <p>イ OSバージョンアップ対応に係る契約差金による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 1.5$ 人 $= 14,250$ 千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	$\Delta 18,955$							$\Delta 18,955$	124,951
現計額	143,906							143,906	